

柔道整復師国家試験出題基準2020年版

(第3版第1刷:2018年3月25日発行)

正誤表

頁	箇所	項目	誤	正
25頁	必修問題	34.下腿骨骨幹部骨折の固定 B 固定肢位	ア 患者への指示(背臥位姿勢、膝関節軽度屈曲位、 <u>足関節0°位の保持</u>)	ア 患者への指示(背臥位姿勢、膝関節軽度屈曲位、 <u>足関節0°～軽度屈曲位の保持</u>)

『柔道整復師国家試験出題基準2020年版』平成30年8月22日

頁	箇所	項目	誤	正
21頁	必修問題	27.膝関節十字靭帯損傷の診察 D 検査手技・動作	イ 検査手技(ラックマンテスト、前方・後方引き出し検査、ピボットシフトテスト、 <u>サグサインNテスト</u>)	イ 検査手技(ラックマンテスト、前方・後方引き出し検査、ピボットシフトテスト、 <u>サグサイン、Nテスト</u>)

『柔道整復師国家試験出題基準2020年版』平成30年8月31日

頁	箇所	項目	誤	正
3頁	必修問題	4.柔道整復師法 B 免許	エ 免許証 ③ <u>書き換え</u> 交付	エ 免許証 ③ <u>書換え</u> 交付
5頁	必修問題	4.柔道整復師法 E 業	カ 都道府県知事の指示 (第18条、第30条第3項)	カ 都道府県知事の指示 (第18条、第30条第3号)
5頁	必修問題	4.柔道整復師法 F 施術所	ア 届出 ④ <u>罰則</u> (第30条第6項)	ア 届出 ④ <u>罰則</u> (第30条第6号)

柔道整復師国家試験出題基準2020年版

(第3版第1刷:2018年3月25日発行)

正誤表

87頁	柔道整復理論 (総論)	5.痛みの基礎 〔生理学から出題〕 E 痛みへのアプローチ	イ 物理量療法	イ 物理療法
91頁	柔道整復理論 (各論・骨折)	2.上肢 C 上腕骨近位部骨折	C 上腕骨近位部骨折 〔上腕骨外科頸移転型骨折の診察および整復は必修問題から出題〕	C 上腕骨近位部骨折 〔上腕骨外科頸外転型骨折の診察および整復は必修問題から出題〕
91頁	柔道整復理論 (各論・骨折)	2.上肢 F 前腕骨近位部骨折	F 前腕骨近位部骨折 〔 <u>コーレス(Colles)骨折の診察および整復は必修問題から出題</u> 〕	F 前腕骨近位部骨折
91頁	柔道整復理論 (各論・骨折)	2.上肢 H 前腕骨遠位部骨折	H 前腕骨遠位部骨折 〔 <u>コーレス(Colles)骨折の固定は必修問題から出題</u> 〕	H 前腕骨遠位部骨折 〔 <u>コーレス(Colles)骨折の診察および整復、固定は必修問題から出題</u> 〕
93頁	柔道整復理論 (各論・脱臼および骨折を伴う脱臼)	2.上肢 A 肩鎖関節脱臼	A 肩鎖関節脱臼 〔肩鎖関節上方脱臼の診察および整復は必修問題から出題〕	A 肩鎖関節脱臼 〔肩鎖関節上方脱臼の診察および整復、 <u>固定</u> は必修問題から出題〕
93頁	柔道整復理論 (各論・脱臼および骨折を伴う脱臼)	2.上肢 B 肩関節脱臼	B 肩関節脱臼 〔 <u>肩鎖関節上方脱臼の固定、肩関節烏口下脱臼の診察および整復、固定は必修問題から出題</u> 〕	B 肩関節脱臼 〔肩関節烏口下脱臼の診察および整復、 <u>固定</u> は必修問題から出題〕

柔道整復師国家試験出題基準2020年版

(第3版第1刷:2018年3月25日発行)

正誤表

頁	箇所	項目	誤	正
11頁	必修問題	13.第5中手骨頸部骨折の固定 E 固定の手順	ウ 固定範囲(隣接指 <u>の</u> 固定、前腕遠位から指先)	ウ 固定範囲(隣接指 <u>と</u> の固定、前腕遠位から指先)
18頁	必修問題	22.示指PIP関節背側脱臼の固定 E 固定の手順	ウ 固定範囲(隣接指 <u>の</u> 固定、前腕遠位から指先)	ウ 固定範囲(隣接指 <u>と</u> の固定、前腕遠位から指先)
21頁	必修問題	27.膝関節十字靭帯損傷の診察 D 検査手技・動作	イ 検査手技(ラックマンテスト、 <u>前方・後方引き出し検査</u> 、ピボットシフトテスト、.....)	イ 検査手技(ラックマンテスト、 <u>前方引き出し検査、後方引き出し(押込み)検査</u> 、ピボットシフトテスト、.....)
25頁	必修問題	33.足関節外側靭帯損傷の固定 A 固定材料	ア 固定材料の選定(金属副子、 <u>副木</u> 、厚紙副子、ギプス等シーネ、包帯)	ア 固定材料の選定(金属副子、厚紙副子、ギプス等シーネ、包帯)
25頁	必修問題	34.下腿骨骨幹部骨折の固定 A 固定材料	ア 固定材料の選定(金属副子、副木、厚紙副子、ギプス等シーネ、包帯)	ア 固定材料の選定(金属副子、副木、 <u>すだれ副子</u> 、厚紙副子、ギプス等シーネ、包帯)
72頁	整形外科学(総論)	2.整形外科診察法 E 跛行(異常歩行)	エ <u>鎮痛</u> 歩行	エ <u>逃避性</u> 歩行

柔道整復師国家試験出題基準2020年版

(第3版第1刷:2018年3月25日発行)

正誤表

75頁	整形外科 学(疾患 別各論)	3.非感染性軟部・骨関節 疾患 A 関節疾患	エ 偽性痛風と石灰沈着性滑液 包炎・石灰. . . .	エ 偽[性]痛風と石灰沈着性滑液 包炎・石灰. . . .
79頁	整形外科 学(身体 部位別疾 患各論)	2.肩・肩甲帯 C 手術適応を考慮する 肩関節・肩甲帯の損 傷	ア 肩腱板損傷・腱板断裂	ア 腱板損傷・腱板断裂
80頁	整形外科 学(身体 部位別疾 患各論)	6.手・手指 A 手術適応を考慮する 手・手指の骨折	イ その他の指節骨折	イ その他の指節骨骨折
90頁	柔道整復 理論 (総論)	14.包帯法[包帯法は必修 問題から出題] D 基本包帯法の種類 と適応	ウ 蛇行帯 エ 8字帯(麦穂帯・亀甲帯) オ 折転帯	ウ 蛇行帯 エ 麦穂帯 オ 亀甲帯 カ 折転帯

『柔道整復師国家試験出題基準2020年版』平成30年12月7日